

**【NEWS RELEASE】**

2021年12月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社グラフィコに「SDG s 推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社グラフィコ（代表取締役：長谷川 純代）に「SDG s 推進融資」を実施いたしました。

「SDG s 推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDG s（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDG s 貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDG s の取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社グラフィコについては、以下に記す事業を通じて、SDG s の目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

## ① 返品商品をリサイクルする仕組の構築や、容器包装の変更による資源の有効活用

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用および再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
	12.2 2030年までに天然資源の持続可能な管理および効率的な利用を達成する。

## ② フェムテック商品開発や、自社での多様な働き方の促進を通じた女性活躍機会増大への貢献

目標 5 ジェンダー平等を 実現しよう	5.5 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画および平等なリーダーシップの機会を確保する。
目標 3 すべての人に 健康と福祉を	3.7 2030年までに、家族計画、情報・教育および性と生殖に関する健康の国家戦略・計画への組入を含む、性と生殖に関する保健サービスをすべての人々が利用できるようにする。

三井住友銀行では、「SDG s 推進融資」により、本業を通じ、SDG s が達成される社会の実現に貢献をしております。

## 4つの活動領域



途上国の産業基盤を  
「FEEL PEACE」プロジェクト



女性の身体への思いやり  
あたため研究所「温活36.5℃」



女性目線の商品開発  
多様化する世の中に応える商品開発



環境への取り組み  
地球の限られた資源を大切に

<ご参考>

### ※ SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットの事です。

その他

SDGsの取組は株式会社グラフィコホームページをご参照ください。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。